



トップメッセージ「THKのCSR」

CSRを経営の軸に、 新しい価値を社会へ 提供します

THK株式会社
代表取締役社長

寺町 彰博

本業を通じたCSR

THKが世界に先駆けて開発したLMガイド (Linear Motion Guide:直線運動案内) は、工作機械などの直線運動部を従来の「すべり」から「ころがり」に変えるという画期的なものです。例えば、従来のすべり案内による直線運動では、100kgの物を動かすのに10～20kgの力が必要ですが、これをころがり案内にすることによって、1～2kgで動かすことが可能となります。つまり、物を動かすために使うエネルギーの消費量を格段に少なくすることができるのです。さらに、リテーナ入りLMガイドのように、潤滑剤の使用量を従来製品に比べ100分の1に減らせる製品も開発し、省エネルギー化やクリーンな環境にも大きく寄与する製品を市場に提供してまいりました。

自動車関連でも、THKの製品を組み込むことによって、より軽量化が実現され、安全に、高速に、省エネルギーでかつ環境に配慮した製品が供給されております。

また、我々の身近な生活シーンでは近年、高齢化によってバリアフリー化や介護の負担軽減等が求められており、ホームオートメーションの需要が高まっております。これにより家の中でも電動化が必要になってきま

すが、ここにも当社の製品が使用されるようになりました。

さらには、最近多発している大地震に対して貢献できる免震装置を開発いたしました。免震装置は、地面と建物自体を切り離し、地震の揺れを建物に伝えないようにするもので、耐震や制震とは根本的に違う建物保全機能を持つ装置です。これによって、地震の脅威から大切な家屋を守ることはもちろんのこと、家具や家電製品等の転倒や飛散から人々の生命や身体を守ることができるようになりました。全ての建物に免震装置が付けば、地震国の日本でも安心して生活できると思います。

このように、THKはCSRに配慮した製品やサービスの提供を創業以来続けてまいりました。原材料価格やエネルギー価格等が上昇する昨今、エネルギー効率を高めると同時に地球環境保全にも貢献する製品として、「LMガイド」の必要性はさらに高まっていくでしょう。THKはこれに満足せず、今後も「LMガイド」のような付加価値のある新しい製品を、時代の求めに応じて世に提供してまいります。

THKにとってCSRへの取り組みは決して新しいものではありません。
当社は1971年「世にない新しいものを提案し、世に新しい風を吹き込み、
豊かな社会作りに貢献する」を経営理念に掲げて創業以来、
常に創造開発型企業を標榜しております。

ステークホルダーにとっての価値向上

THKの今日がありますのは、お客様、取引先、株主、従業員、地域社会等のステークホルダーのご支援の賜物にほかなりません。企業の寿命を約30年とする説もありますが、THKは創業38年目を迎え、今なお成長を続けております。これはステークホルダーの皆様との良好な関係を常に心掛けて事業を営んできたことが要因のひとつであると確信するとともに、今後もステークホルダーの皆様との共存共栄の関係を築いていかなければならないと考えております。

グローバルな視点での顧客満足を考えますと、言語や文化が異なっても、お客様が求めておられる本質は万国共通であると考えております。最高品質の製品、サービスをお客様の必要とされるときに、必要とされる場所で、適切な価格で提供していかなければなりません。THKもグローバル化を積極的に推進しておりますが、真の顧客満足を実現するためには、日本人スタッフはもちろんのこと現地スタッフも、THKの経営理念や存在意義をしっかりと理解しなければなりません。そして、独創的な製品開発を軸としてステークホルダーの皆様からも厚いご信頼をいただけるように事業を展開してまいります。

THKの存在意義

THKは直動システムをはじめとする製品の提供を通じて、豊かな社会づくりに貢献することを会社の目的といたしております。同時に省エネルギーや環境保護にも配慮した経営を実践し続けることが、当社の存在意義を高めることになると考えております。これからもステークホルダーの皆様のご意見を製品開発や経営に生かし、社会への貢献に努めてまいります。

